



# こいす1組クラスだより

令和5年6月15日(木)真野第1保育園こいす1組担任 菊地香理、長田靖子(記)

こいす組の畑にミニトマトとキュウリの苗を植えました。「これ、なあに?」「なにをするの?」と興味津々の子どもたち。保育者が優しく土や水をかけてあげることを伝えるとそつと苗に触れる姿が見られました。これから子どもたちと一緒に水やりのお世話をしながら野菜の生長を観察し、子どもたちが見つけた驚きや発見を楽しんでいきたいと思ひます。

土をそつとかけるよ。



こうやってお水を出して...



泡でゴシゴシするよ!



～手洗い頑張っています～

外遊び後や給食の前に手洗いをして感染症予防をしています。蛇口のひねり方も繰り返し伝え、自分でできるようになってきました。ハンドソープを付けて両手でゴシゴシと洗っています。

お水をたくさんあげよう!



トマトさん大きくなってね。



葉っぱはどうなってるの?



～ お友だちへの憧れからの成長の姿～

1人遊びが多かった時期を経て、2歳児はお友だちと関わりをもち遊ぶことが楽しいと感じるようになってきています。今回はパズルを通してお友だちの姿に憧れ、興味をもち自分でもやってみようという気持ちが芽生え成長していく姿をお伝えします。

初めはお友だちのパズルが気になり触っていましたが、次第に自分でやってみようと大好きなアンパンマンの顔からはめ込むようになり、保育者やお友だちに「ここ?ここ?」とピースの場所を確認しながら繰り返し楽しむ姿が見られました。

～ 思い思いに好きな遊びを楽しんでいます

＼楽しいお喋りが止まりません／

せんせい、はいチーズ!



あのね、あのね



うん、うん

お花～



ありがとう

お願い

毎日持ってきているコップに名前が記入していなかったり、消えかかっている物があります。再度確認と側面に大きく名前の記入をお願いします。



1か月後には1人で完成できるようになり、また次のお友だちが興味をもち始めるとそばで見守りながら教えてあげるようになりました。



自分でできるようになったことが自信となり相手を思う優しい気持ちに繋がっていったのだと思います。お友だちとの関わり方の姿に成長を感じています。